

木と生きる幸福



住友林業

# 2015年3月期 第3四半期決算

2015年1月30日 住友林業株式会社

## 目次

1. 2015/3期 第3四半期業績	.....	2
第3四半期累計実績		
セグメント別第3四半期累計実績		
海外事業 事業別損益実績		
第3四半期の経常利益増減実績(前年同期比)		
2. 2015/3期 通期業績予想	.....	6
通期業績予想		
セグメント別業績予想		
海外事業 事業別損益予想		
3. 住宅事業の販売実績及び通期予想	.....	9
4. 受注実績及び通期予想	.....	10
5. 第3四半期貸借対照表	.....	11

## 第3四半期累計実績

- ・国内住宅市場は、消費税増税の反動減の影響が長引き、新築住宅市場を中心に停滞。
- ・木材建材事業は苦戦し、住宅事業が伸び悩む一方、海外事業の業績が大幅に向上し、全体業績は堅調に推移。

### <四半期純利益減少要因>

14/3期3Q Henleyグループの連結子会社化に伴う段階取得に係る特別利益（約21億円）、NZとの租税条約改正に伴う繰延税金負債の取り崩し（約21億円）を計上。

15/3期3Q 建材製造子会社である住友林業クレストにおいて、製造工場の集約・再編に伴う特別損失を約10億円計上。

(単位:億円)		14/3期 3Q累計	15/3期 3Q累計	前期比	
売上高		6,701	6,993	+292	+4.4%
売上総利益	15.7%	1,054	1,139	+85	+8.0%
販管費		914	992	+79	+8.6%
営業利益	2.1%	140	147	+6	+4.4%
経常利益	2.1%	143	168	+25	+17.7%
四半期純利益	1.9%	126	79	△47	△37.1%

## セグメント別第3四半期累計実績

- 木材建材事業 ⇒ 新設住宅着工戸数減少等の影響により、国内流通事業が伸び悩み、減収・減益。
- 住宅事業 ⇒ 戸建注文住宅事業は、販売棟数は減少したものの、1棟当たり単価が上昇し、売上高(販売金額)は前年同期並みを確保。  
リフォーム事業は消費税増税に伴う反動減の影響で減収・減益。
- 海外事業 ⇒ 米国および豪州における住宅事業の拡大に伴い大幅な増収・増益。

(単位:億円)

売上高

	14/3期 3Q累計	15/3期 3Q累計	前期比	
木材建材事業	3,427	3,213	△213	△6.2%
住宅事業	2,997	3,018	+21	+0.7%
内リフォーム	426	426	△1	△0.2%
海外事業	477	971	+494	+103.5%
その他	124	115	△8	△6.8%
調整	△323	△325	△2	—
合計	6,701	6,993	+292	+4.4%

経常利益

木材建材事業	1.3%	45	1.1%	34	△10	△23.2%
住宅事業	4.2%	126	3.5%	106	△20	△15.6%
内リフォーム	5.5%	23	3.9%	17	△7	△28.7%
海外事業	△3.3%	△16	3.4%	33	+49	—
その他	6.3%	8	7.0%	8	+0	+2.1%
調整	—	△20	—	△14	+6	—
合計	2.1%	143	2.4%	168	+25	+17.7%

## 海外事業 事業別損益実績

## ＜資源・製造事業＞

- ・インドネシア : 合板及びパーティクルボードの販売が好調で堅調に推移。
- ・ニュージーランド・豪州 : 為替影響(NZドル高)等により、苦戦。

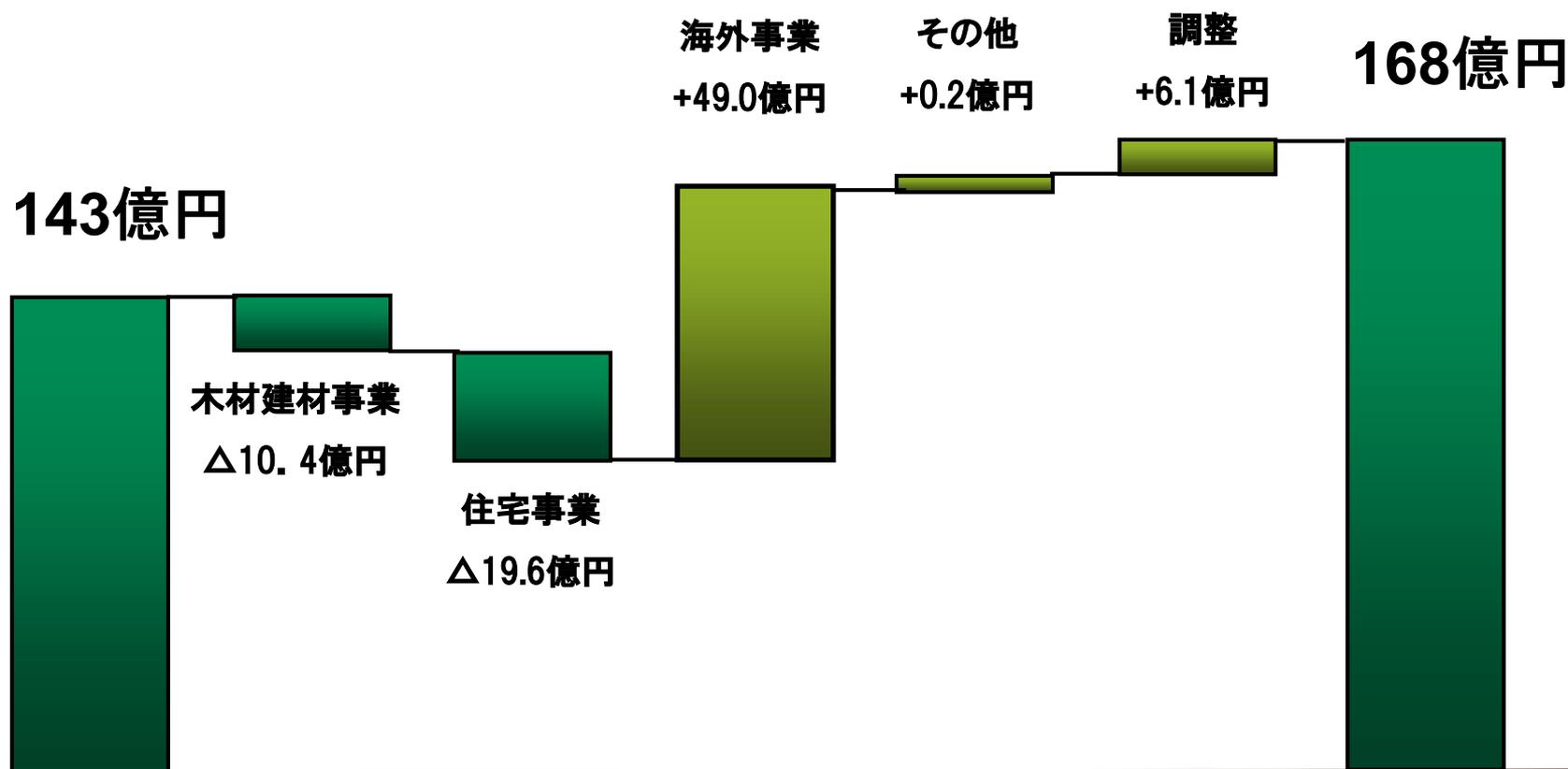
## ＜住宅・不動産事業＞

- ・前期3Qから連結したHenleyグループ(豪州・米国)の業績が、今期は通期で寄与。
- ・米国・テキサス州のBloomfield Homes(持分法適用関連会社)、Gehan Homes(連結子会社)の業績も好調に推移。

(単位:億円)

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	14/3期 3Q	15/3期 3Q	前期差	前期比	14/3期 3Q	15/3期 3Q	前期差	前期比
資源・製造	328	371	+43	+13.2%	2	6	+4	+208.1%
住宅・不動産	162	611	+449	+277.5%	9	54	+45	+500.9%
その他及び 連結調整等	△12	△10	+2	-	△27	△26	+0	-
合計	477	971	+494	+103.5%	△16	33	+49	-

## 第3四半期の経常利益増減実績(前年同期比)



## 木材建材事業

国内流通事業の減収により約10億円のマイナス。

## 住宅事業

1棟当たり単価は上昇したものの、戸建注文住宅の販売棟数減少、資材高・労務費高騰およびリフォーム事業の減益等により、約20億円のマイナス。

## 海外事業

住宅・不動産事業の事業規模拡大に伴い、約49億円のプラス。

## 2015/3期 通期業績予想

- 通期業績予想は、建材製造子会社の製造工場集約・再編に伴う特別損失15億円を新たに織り込み、当期純利益を下方修正。

当期純利益 : 変更前180億円 → 変更後165億円

(単位:億円)	14/3期 実績		数理差異除く 14/3期 実績	15/3期 通期予想		前期比		数理差異除く 前期比		
売上高		9,730	—		9,900	+170	+1.8%	—	—	
売上総利益	16.5%	1,602	—	16.9%	1,670	+68	+4.3%	—	—	
販管費		1,267	1,257		1,360	+93	+7.3%	+103	+8.2%	
営業利益	3.4%	334	3.5%	344	3.1%	310	△24	△7.2%	△34	△10.0%
経常利益	3.4%	336	3.6%	346	3.2%	320	△16	△4.7%	△26	△7.5%
当期純利益	2.3%	225	2.4%	232	1.7%	165	△60	△26.8%	△67	△28.8%

➤数理計算上の差異の処理方法

退職給付債務にかかる数理計算上の差異を発生年度に一括償却しています。

## 2015/3期 セグメント別通期予想

- 全てのセグメントにおいて、第2四半期決算発表時の業績予想から変更なし。
- 消費税増税の駆け込み需要の反動減の影響による国内事業の減益を、海外事業がカバー。
- 海外事業は、米国及び豪州の住宅事業が牽引し、大幅な増収・増益見込み。

	(単位:億円)		14/3期	数理差異除く	15/3期	前期比		数理差異除く			
			実績	14/3期実績	通期予想			前期比			
売上高	木材建材事業		4,586	—	4,200	△386	△8.4%	—			
	住宅事業		4,654	—	4,550	△104	△2.2%	—			
	内リフォーム		622	—	612	△10	△1.6%	—			
	海外事業		763	—	1,360	+597	+78.2%	—			
	その他		173	—	150	△23	△13.2%	—			
	調整		△446	—	△360	+86	—	—			
	合計		9,730	—	9,900	+170	+1.8%	—			
経常利益	木材建材事業	1.1%	50	—	1.0%	42	△8	△15.2%	—		
	住宅事業	6.9%	322	—	6.0%	275	△47	△14.6%	—		
	内リフォーム	6.6%	41	—	5.2%	32	△9	△21.7%	—		
	海外事業	△0.2%	△1	—	2.6%	35	+36	—	—		
	その他	4.8%	8	—	4.7%	7	△1	△14.8%	—		
	調整	—	△43	—	△32	—	△39	+4	—	△7	—
	合計	3.4%	336	3.6%	346	3.2%	320	△16	△4.7%	△26	△7.5%

## 2015/3期業績 海外事業 事業別損益予想

## &lt;資源・製造事業&gt;

・市場動向、為替動向等により、各国、各企業毎に損益がバラついており、伸び悩み。

## &lt;住宅・不動産事業&gt;

・米国・豪州におけるM&A等により事業規模を拡大した結果、業績も順調に拡大。

(単位:億円)

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	14/3期 実績	15/3期 予想	前期差	前期比	14/3期 実績	15/3期 予想	前期差	前期比
資源・製造	451	480	+29	+6.4%	8	7	△1	△15.2%
住宅・不動産	329	897	+568	+172.9%	23	71	+48	+208.8%
その他及び 連結調整等	△17	△17	△0	—	△33	△43	△11	-
合計	763	1,360	+597	+78.2%	△1	35	+36	-

## 住宅事業の販売実績及び通期予想

- ・住宅事業における販売(売上高)の通期予想は変更なし。
- ・戸建注文住宅の3Q実績は、販売棟数が前年同期比△207棟となるも、1棟当たり単価が上昇(34.6百万円→36.0百万円)したため、販売金額は前年同期並みを確保。
- ・木造アパートの販売は堅調に推移中で、通期では前期実績を上回る見込み。

			14/3期	15/3期			14/3期	15/3期	(単位:億円)	
			3Q累計	3Q累計	前期差	前期比	実績	予想	前期差	前期比
単 体	請負事業	戸建注文 (金額)	2,065	2,076	+11	+0.5%	3,203	3,100	△103	△3.2%
		(棟数)	5,970	5,763	△207	△3.5%	9,243	8,700	△543	△5.9%
		百万円(単価)	34.6	36.0	+1.4	+4.1%	34.6	35.6	+1.0	+2.8%
		木造アパート (金額)	57	66	+9	+15.4	131	148	+17	+12.7%
		(戸数)	490	465	△25	△5.1%	1,124	1,150	+26	+2.3%
		その他請負 (金額)	9	21	+12	+140.0%	14	26	+12	+89.0%
	戸建分譲	(金額)	61	58	△2	△3.7%	97	95	△2	△2.3%
		(棟数)	144	159	+15	+10.4%	242	250	+8	+3.3%
		百万円(単価)	42.1	36.7	△5.4	△12.8%	40.2	38.0	△2.2	△5.4%
	注文住宅用土地 (金額)	31	31	△0	△1.1%	56	57	+1	+2.2%	
	リノベーション事業 (金額)	29	36	+7	+25.3%	90	80	△10	△11.1%	
	その他 (金額)	73	59	△14	△19.6%	96	75	△21	△22.1%	
	リフォーム(完工) (金額)	405	403	△2	△0.5%	593	582	△11	△1.9%	

## 受注実績及び通期予想

- ・消費税増税の反動減の影響が長期化しており、厳しい受注環境が続いている。
- ・「邸宅設計プロジェクト」等、当社の特色を活かした戦略を展開。
- ・相続税対策ニーズもあり、木造アパートの受注は順調に推移。

		14/3期	15/3期			14/3期	15/3期	(単位:億円)	
		3Q累計	3Q累計	前期差	前期比	実績	予想	前期差	前期比
請負事業	戸建注文 (金額)	2,734	2,060	△673	△24.6%	3,399	3,055	△344	△10.1%
	(棟数)	7,416	5,566	△1,850	△24.9%	9,364	8,500	△864	△9.2%
	百万円(単価)	32.1	32.9	+0.8	+2.4%	32.1	32.5	+0.4	+1.3%
	木造アパート (金額)	133	153	+19	+14.5%	155	165	+10	+6.4%
	(戸数)	981	1,029	+48	+4.9%	1,140	1,250	+110	+9.6%
	その他請負 (金額)	22	14	△8	△36.9%	26	15	△11	△41.4%
リフォーム (金額)	474	421	△53	△11.1%	610	590	△20	△3.3%	



邸宅設計プロジェクト①(駒沢展示場)



邸宅設計プロジェクト②(駒沢展示場)



ビッグフレーム構法

## 第3四半期 貸借対照表

(単位:億円)	14/3末	15/3 3Q	増減		14/3末	15/3 3Q	増減
現預金・有価証券	1,187	845	△342	仕入債務	1,914	1,647	△268
売上債権	1,329	1,313	△16	短期借入金・社債	364	299	△65
商品	269	268	△1	未成工事受入金	551	614	+62
未成工事支出金	244	420	+176	未払法人税等	81	8	△73
販売用不動産	315	413	+98	賞与引当金	105	51	△54
仕掛販売用不動産	111	340	+228	その他の流動負債	246	329	+84
短期貸付金	334	173	△161	流動負債 計	3,261	2,948	△314
未収入金	543	412	△131	長期借入金・社債	516	579	+63
その他流動資産	136	185	+49	退職給付に係る負債	110	126	+16
流動資産 計	4,469	4,370	△98	その他の固定負債	303	327	+23
建物・構築物	313	308	△5	固定負債 計	930	1,032	+102
土地	267	264	△2	株主資本	2,009	2,049	+40
投資有価証券	655	707	+52	その他の 包括利益累計額	178	251	+74
その他固定資産	748	753	+4	少数株主持分	74	122	+48
固定資産 計	1,983	2,032	+49	純資産 計	2,261	2,422	+162
資産 計	6,452	6,402	△50	負債・純資産 計	6,452	6,402	△50

- ・総資産は、6,402億円と前期末からほぼ横ばい。
- ・仕掛販売用不動産の増加は、米国住宅事業のM&Aに伴うもの。

木と生きる幸福

---

住友林業グループ